

2. 10 劇場等の客席・観覧席

◆設計の考え方◆

- ・劇場やホール、体育館等の客席や観覧席を持つ建築物では、高齢者・障害者等が出入口から座席まで円滑に到達し、かつ、観覧できる配慮が求められる。
- ・高齢者・障害者等が障害のない観客と同様に座席を選択できる可能性を確保する配慮が望まれる。
- ・客席において、視覚障害者や聴覚障害者が情報を得ることが可能な設備を設けることが望まれる。
- ・高齢者・障害者等が舞台や楽屋を利用することにも留意する必要がある。

